

Amigo i INFOR

(成虫・幼虫)

国産カブトムシを 飼ってみよう

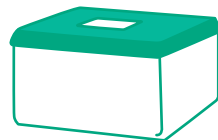
みんなの人気者カブトムシ。

飼育を夏だけで終わらせずに【卵】【幼虫】【さなぎ】そして【成虫】まで育ててみよう!!

アミーゴで全部揃います。
詳しくはお店の人に聞いてね!

◎ **ブラケース**

匹数に応じたサイズを選びましょう。



◎ **昆虫マット**

自然に近い環境を再現し、住みよい環境を作ります。



◎ **昆虫ゼリー・皿木**

ゼリーは高タンパクの物を選び、皿木はカップのサイズに合わせて選びましょう。



◎ **コバエ防止シート**

不快なコバエの出入りをシャットアウト。



◎ **木の葉**

成虫の転倒防止、隠れ家におすすめです。



◎ **のぼり木**

つかまりやすい太さの物を選びましょう。



◎ **昆虫ウォーター**

マットの乾燥を対策におすすめです。



アミーゴ
HP

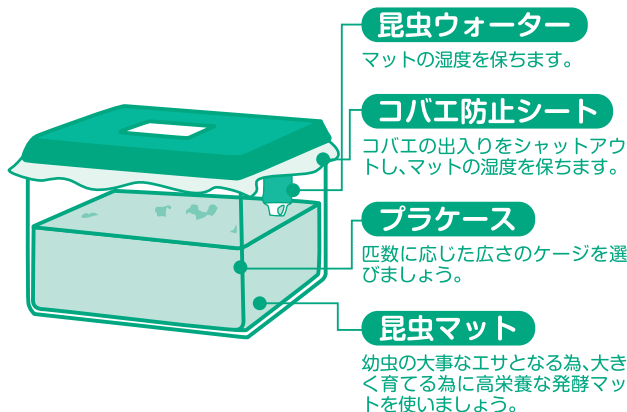
<http://www.lic-amigo.jp/>

アミーゴ

検索



1 幼虫の飼育セット



昆虫ウォーター

マットの湿度を保ちます。

コバエ防止シート

コバエの出入りをシャットアウトし、マットの湿度を保ちます。

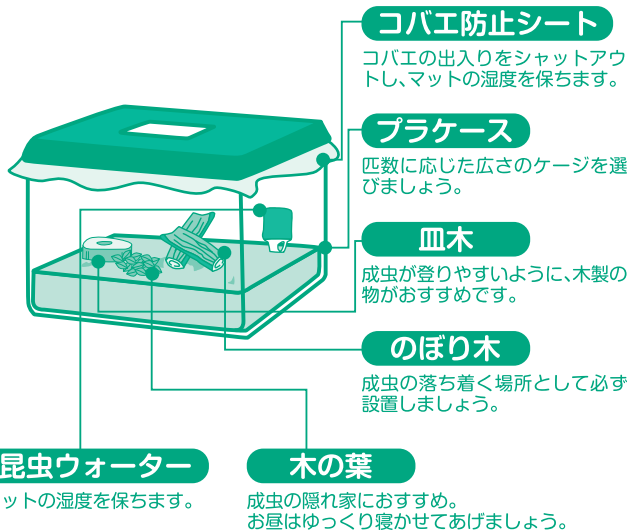
プラケース

匹数に応じた広さのケージを選びましょう。

昆虫マット

幼虫の大事なエサとなる為、大きく育てる為の高栄養な発酵マットを使いましょう。

2 成虫の飼育セット



コバエ防止シート

コバエの出入りをシャットアウトし、マットの湿度を保ちます。

プラケース

匹数に応じた広さのケージを選びましょう。

皿木

成虫が登りやすいように、木製の物がおすすめです。

のぼり木

成虫の落ち着く場所として必ず設置しましょう。

昆虫ウォーター

マットの湿度を保ちます。

木の葉

成虫の隠れ家におすすめ。
お昼はゆっくり寝かせてあげましょう。

3 日頃のお世話

《幼虫》

霧吹きを定期的に行い、マットが乾燥しすぎないようにしましょう。幼虫は昆虫マットを食べて大きくなります。マットが減って、フンが表面に増えてきたら新しいものに交換してあげましょう。

《成虫》

幼虫同様、霧吹きを定期的に行いましょう。その際、霧吹きが直接成虫にかからないようにして下さい。

エサは置きっぱなしにしていると傷んでしまうので、食べきる前でも1~2日で交換しましょう。

もしもひっくり返っていたら起こしてあげて下さい。

4 飼育のポイント

- 幼虫・成虫ともに、飼育ケースは直射日光の当たらない、風通しの良い涼しい所に置いてあげましょう。
- 幼虫は素手で触らないようにしましょう。幼虫を出したりする時は専用スプーンを使用しましょう。
- 清潔に保つために、エサや昆虫マットの交換はこまめに行いましょう。
- 成虫のオス同士はケンカをしてしまうので、狭い飼育ケースで何匹も一緒にしないようにしましょう。複数で飼育する場合は広いケースに入れるようにしましょう。

5 飼育時の注意

- 成虫は意外と力持ちなので、飼育ケースのフタがきちんと閉まっていなくて開けて脱走してしまうことがあります。フタはしっかりと閉めましょう。
- 成虫の爪は鋭くとがっているため、小さなお子様がお世話をされる際は保護者の方が一緒にお世話を行うようにしましょう。

最後に・・・昆虫も生き物です。愛情を持って最後まで責任を持って飼育してあげましょう。